



群馬計量



迎春

2025年 新年のご挨拶



皆さん、新年あけましておめでとうございます。
皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

まずはこうして無事に輝かしい年を皆さんと迎えることが出来、心から感謝とお礼を申し上げたいと思います。

さて、世界に目を向けてみると、アメリカ大統領選も終わり、トランプ大統領率いる共和党がトリプルスリーを達成し、議会運営に臨むこととなり世界の分断化と新たな構築が始まろうとしている様相が緊張を呼んでおり、イスラエルのパレスチナ侵攻やロシアによるウクライナ侵攻の長期化などにより、混迷の度を深めております。

世界経済においては、トランプの政策（保護貿易、関税等）は予断を許さない動きであり大いなる懸念が生じており、景気減速の下で停滞感が強まってしております。我が国においては自公の政権運営にも、陰りが生じてきており、信頼感の無い不安定な運営を強いられてきております。国民の負託を受けた選良が約束を守る事から信頼が生まれる事は言うまでもありません。

一方、環境においては、世界中において、地球温暖化を防止するため、CO₂の排出を実質ゼロにする「脱炭素社会」への取組が始まっています。

そうした中、これから時代におきましては、地域社会や地球環境との共生・共存をしながら、事業活動を展開していくことが企業に求められており、その一つとしてSDGsの推進があり、当協会としましては、昨年度から環境分科会を中心となって、前橋市SDGsパートナー制度に登録し、地域の多くの方々と協力して持続可能な社会の実現を目指すべく取組を活発に取り組んでおります。

本来事業では、県内の適正な計量の実施を確保するため、引き続き県及び特定市（前橋市、伊勢崎市及び太田市）から「はかりの定期検査業務」を受託し、お陰様で、滞りなく進捗を果たしており、県内における計量行政の一翼を担っております。

また、重点事業として位置付けています中小企業向け測定基礎研修会におきましても、群馬県の「ものづくり」基盤を支える中小企業向けに、系統だった計量・計測管理の手順の取得と計測機器の取り扱い技術の習得を目的に毎年恒常に実施しており、県内中小企業においては新任技術者養成のための貴重な社外研修として歓迎をされ、体系だった基礎講習による基盤技能の継承にも寄与しております。

懸案でありました、県内の計量に関わる2団体の統合につきましても、順調に議論が進んでおり、それぞれの団体の理事会での承認も得て、運営詳細を煮詰めているところです。県内の検査体制を統一し、県民に資する団体として計量思想の普及をはかってまいりたいと考えております。

当協会としましては、これからも行政との連携を密にし、適正な計量制度の維持を通じて、県民生活や経済社会における取引の信頼性を確保し、安全・安心な生活を守るとともに、地域繁栄のため、尽力して参る所存であります。

最後に、皆様にとりまして今年が良い年でありますようにご祈念申し上げ、言葉整いませんがご挨拶とさせていただきます。

協会の運営にご協力ご支援を賜りたくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

**群馬県計量検定所
所長 峯 茂輝**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、横田会長をはじめ、群馬県計量協会の皆様には、計量検定所の業務に多大なる御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。

皆様のおかげをもちまして、無事に新しい年を迎えることができました。

昨年は、メダルラッシュに沸いたパリオリンピック・パラリンピックの開催やドジャース大谷翔平選手の50-50達成など日本人選手の華々しい活躍が連日のように報道されました。また、無人探査機の月面着陸に成功により、日本独自技術の高さがニュースとなりましたが、成功の裏で計量技術が貢献しているものとうれしく思います。

一方、昨年元日に発生した能登半島地震とそれに続き豪雨が発生しました。被害に遭われた皆さまへ、心からのお見舞いを申し上げますとともに、御家族や大切な方々を亡くされた皆さまへ、謹んでお悔やみを申し上げます。また、現在も避難生活をされている方々には、困難な状況の中でも、皆様が安全に過ごされることを願っております。

さて、計量制度に目を向けますと、昨年4月から自動はかり4器種のうち、新たに取引・証明に使用する自動式捕捉式はかりの検定が開始され、原則として民間事業者に検定を担っていただいております。

自動はかりは、経済産業省の調査では、全国で

数万台が取引・証明に利用されており、本県においても、多数の機器があるものと予想されます。そのため、当計量検定所では、今年度、事業者へ制度の周知を兼ねた実態調査の実施を計画しております。協会の皆様には、お手数をお掛けしますが、関係企業への周知等、御協力をお願いいたします。

令和6年度「計量啓発標語」では、県内外から多数の御応募をいただき、ありがとうございました。その中で「正確な はかりが守る 日々の暮らし」(河原幸雄様作)が入選されましたが、標語が示すとおり、安心・安全な暮らしのためには、正確な計量が大切な役割を果たしております。当計量検定所としましても、正確性と信頼性の確保に向け、新たな技術の導入や人材育成にも積極的に取り組み、計量業界における人材不足や高齢化など顕在化する課題に、群馬県計量協会と共に対応していきたいと思います。

本年も、信頼される計量検定所を目指し、全職員が一丸となって、日々の業務に取り組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、一般社団法人群馬県計量協会のますますの御発展と、協会の皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

TATSUNO
RESPONSIBILITY

数々の経験と共に受け継がれる責任感。
私たちは危険物施設の点検やメンテナンスを通じて安全と安心を提供しています。
タツノはこれからも皆様に信頼される企業であり続けられるよう努力を重ねてまいります。

株式会社タツノ 関東支店 群馬営業所
〒370-0851 群馬県高崎市上中居町575番地2

Tel 050-9000-5609

令和6年度事業の中間報告

本年度事業の実施状況について、中間報告です。

主要事業であるはかり定期検査をはじめとした委託事業は、滞りなく実施しています。

また、「ものづくり群馬」の基盤技術を支える上で、重要な公益事業と位置付けている「中小企業向けの測定基礎研修会」についても、第1回目の研修会を終了しました。

はかりの定期検査業務実施状況

(令和6年11月末現在)

区分	群馬県		前橋市		伊勢崎市		太田市		計	
検査戸数	1,317		374		154		153		1,460	
種類	検査個数	不合格個数	検査個数	不合格個数	検査個数	不合格個数	検査個数	不合格個数	検査個数	不合格個数
手動はかり	137	0	78	0	4	0	13	1	232	1
指示はかり	832	1	279	2	96	0	67	0	1,274	3
電気式はかり	1,472	22	577	15	265	3	204	2	2,518	42
分銅・おもり	804	0	379	0	25	0	85	5	1,293	5
計	3,245	22	1,313	17	390	3	369	8	5,317	51

中小企業向け測定基礎研修会

製造業において、製品の開発・設計から量産に至るまでの各ステップで、「測定」は欠かせない作業であり、「測定」によって得られたデータを基に次のアクションを起こします。

当会では、群馬県内の重要なものづくり産業の基盤である中小・零細事業者向けに科学的に体系立てた教育研修の場として「測定基礎研修会」を開催しておりますが、本年度第1回の研修会を開催し、多くの参加者が熱心に聴講されました。



はかりの定期検査

- ・実施日 令和6年11月19日(火) 13:30~16:40
- ・会場 群馬県計量検定所 2階会議室
- ・講師 (一社)埼玉県計量協会 計量士 栗原良一先生
- ・内容 第1部 測定の基礎
第2部 長さの測定
(ノギス・マイクロメータの使い方)
- ・修了者 20名
※受講修了者には「修了証書」を交付しています。



中小企業向け測定基礎研修

お知らせ

自動捕捉式はかりの使用制限の開始（検定の実施）に関する説明会が実施されます

自動捕捉式はかりについては、令和6年（2024年）4月1日より新たに使用する自動捕捉式はかりの使用の制限、令和9年（2027年）4月1日より、既使用の自動捕捉式はかりの使用の制限が始まります。

そこで、これらの制度に対する理解を深めるため、会場とオンラインの併用による説明会が開催されますので、関係するみなさまには、ご参加くださいますようお願いします。

東京会場は、令和7年1月21日14時から、東京AP日本橋で開催されます。

その他の会場や、申込方法については、日本計量振興協会のHPに掲載されていますので、ご確認下さい。URLは、次のとおりです。

http://www.nikkeishin.or.jp/topics/20241120_topics.pdf

SDGsの取り組みとして環境美化運動を実施しました

環境分科会では、昨年のSDGs目標達成に向けて、前橋市嶺公園内を中心に清掃活動を行いました。本年は、去る令和6年10月15日(火)10時から12時まで高崎駅東口の駅前からもてなし広場までの歩道を中心に清掃活動を致しました。



環境分科会26会員のうち21事業所の34名の方が参加し可燃物、不燃物合わせて10kgの回収を致しました。

繁華街であるにもかかわらず、歩道には目立ったゴミもなく植込みの下等を覗き込みながら、清掃活動をいたしました。

よくみなければゴミが落ちていないという現状に改めて日本の綺麗さに驚かされました。また、それと同時に人々の意識によって環境保護は成り立つものであると実感いたしました。環境分科会にてSDGs目標達成に向けて来年度も環境美化運動を実施できればと思います。

(SDGs環境委員会設立準備グループ長 和田英雄)



SDGs環境委員会設立準備グループの活動報告

SDGs環境委員会設立準備グループでは、環境計量証明業界初となるSDGs（持続可能な開発目標）に特化した委員会の設立を目指して準備を進めています。

先日、各委員にアンケートを実施し、令和7年度に本委員会が設立された後に取り組むべきSDGsの目標とその具体的な活動内容を洗い出しました。

アンケート結果から、当業界に関連する「6. 安全な水とトイレを世界中に」や「13. 気候変動に具体的な対策を」などの課題への関心が高いことがわかりました。

具体的な活動内容の一例としましては、環境計量証明業務における環境負荷の低減（サンプリングや分析作業など）や、環境保護に関する調査・教育・啓蒙活動などが挙げられました。また、新たな視点として、フードロス削減への取り組みも提案されました。今後は、いただいた意見を精査し、今年度中に具体的な方針を決定する予定です。

翌年度の活動内容について議論を進める中で、私たちが日常的に行っている環境計量証明業務がすでにSDGsの達成に貢献していることに気づきました。

例えば、当環境分科会の各事業所で行っている浄化槽における放流水のBOD検査は、「6. 安全な水とトイレを世界中に」の目標に該当し、水資源を守るための重要な業務であり、環境保護に直接的に寄与しています。

一方で、分析項目によっては環境負荷を伴う薬品を使用することがあり、環境保護を目的とした業務が逆に環境負荷の要因となる一面もあります。

SDGsへの意識の高まりは、環境保全への関心の高まりでもあり、当業界にとって新たなビジネスチャンスとなる可能性があります。

2026年度からは排出量取引が義務化されるなど、SDGsに関連した新しいビジネスや市場が生まれつつあるため、当業界外への進出も検討する必要があるかもしれません。

令和7年度に設立予定のSDGs環境委員会の活動が、当業界の他の地域にも広がり、地域社会や次世代のために持続可能な未来を築く一助となるよう、来年度の当委員会設立を目指して活動を推進してまいります。



明日の地球環境を科学する企業

株式会社 群馬分析センター

水質・大気・土壤・臭気・騒音・振動
アスベスト・放射能・作業環境の測定分析

〒370-0886 群馬県高崎市下大島町625
TEL 027-395-0606
FAX 027-395-0607

群馬県計量検定所コーナー



計量制度は秩序ある社会生活や経済活動を支える基本的な制度であり、適正な計量を確保することは、県民の安全・安心な生活や経済の発展、文化の向上に極めて重要です。計量検定所では、正確な特定計量器を供給するとともに、使用されている特定計量器から不適合品を排除するため、法令に基づき特定計量器の検定・検査、基準器の検査、計量証明検査を行っています。また、県民の安全・安心な生活を守る観点から、特定計量器の適正使用や商品量目の正量取引を確保するため、立入検査を実施しています。

計量制度普及啓発

【はかりの工作教室】

計量検定所では、市町村と連携し、日頃何げなく使用しているはかりや正確な計量の大切さを理解してもらうための取り組みとして、小学生を対象に「夏休みはかりの工作教室」を開催しました。牛乳パックを利用したさおばかりを作成し、完成したさおばかりで文房具や駄菓子などの重さをはかりました。

参加した小学生からは、「いろいろな物がはかれることが分かった。はかりの良さが分かつて良かった」、「さおばかりをつくるって、はかれるものがでけてよかったです。」などの感想が聞かれました。今年度の開催状況は以下のとおりです。

実施市町村	開催日	会場	参加者数
前橋市	7月30日(火)	前橋市総合福祉会館	15名
吉岡町	8月15日(木)	吉岡町文化センター	10名
藤岡市	8月19日(月)	地域づくりセンター藤岡	15名



前橋市



吉岡町



藤岡市

また、11月の計量強調月間の一環として、群馬県生涯学習センターと連携し、小学生を対象に「おもしろ科学教室 さおばかりを作ろう！」を開催しました。さおばかりづくりのほか、実物の棒はかりや上皿てんびんを使ったレクリエーション、計量検定所内見学を実施し好評でした。

今年度の開催状況は以下のとおりです。

開催日	会場	参加者数
11月2日(土)	群馬県計量検定所	19名



おもしろ科学教室

【計量啓発標語】

県民の皆さんに、計量への関心や適正な計量への意識を高めてもらうため、募集期間を7月1日から8月31日までとして計量啓発標語を募集し、49名83作品の応募の中から、入選2作品、佳作6作品を選定しました。入選作品は、群馬県計量協会の協力のもと計量標語ポスターとして作成し、県内市町村・関係機関へ配付しました。また、佳作作品は、県ホームページにて公表しました。今年度の入選作品は次のとおりです。

「正確な はかりが守る 日々の暮らし」（高崎市 河原 幸雄さん）

「はかるとわかる セかいはかずで できている」（荒牧小1年 田部井 岳さん）

【出前啓発事業】

各市町村が主催し計量強調月間である11月に開催されるイベントや消費生活展に計量検定所が出展し、計量に関するパネルクイズや重さ当てゲーム等を実施したほか、計量啓発用物品（ウェットティッシュ、クリアファイル、風船、リーフレット等）の配布を行いました。今年度の開催状況は以下のとおりです。

実施市町村	開催日	会場	参加者数	
伊勢崎市	11月10日（日）	スマート伊勢崎	パネルクイズ 196名	重さ当てゲーム 265名
館林市	11月17日（日）	つつじが岡公園	パネルクイズ 193名	重さ当てゲーム 350名
下仁田町	11月23日（土）	下仁田町文化ホール	パネルクイズ 161名	重さ当てゲーム 213名



伊勢崎市



館林市



下仁田町

窓口キャッシュレス決済が利用できます

群馬県計量検定所では、窓口での県証紙以外による納付方法の多様化として、令和6年11月から、検定・検査・証明書交付等の手数料納付に「窓口キャッシュレス決済」を導入しました。

※従来の群馬県証紙による納付も継続してご利用できます。

決済手段（R6.11.28現在）

- クレジットカード…Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、DISCOVER、UnionPay（銀聯）
- 電子マネー…iD、QUICPay
- 2次元コード決済…d払い、PayPay、auPAY、楽天PAY、J-Coin Pay、Alipay+、WeChat Pay、JKOPAY、UnionPay（銀聯）QRコード

※QRコード(R)は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

- クレジットカードは、磁気（I C）リーダー・磁気カードリーダー・NFC/Felicaリーダー全て対応可能です。

- クレジットカードはカード読み取り後、暗証番号の入力もしくはサインを記入していただきます。

- 全ての決済手段について会計完了後、会計レシートを発行します。

取扱いブランド・決済手段は随時追加されます。最新情報は群馬県計量検定所HPにてご確認ください。



群馬県計量検定所

検索

前橋市の計量行政

前橋市は、昭和29年に計量法の定めにより特定市の指定を受けた後、市内における適正な計量の実施を確保するため、特定計量器の定期検査や商品量目検査、その他特定計量器に係る立入検査等を実施しています。その他、一般消費者への計量の普及啓発を目的として、パブリックスケールの設置や、市内の小学生を対象とした「夏休みはかりの工作教室」を実施し、計量記念日及び計量強調月間におけるパネル展などの取り組みを行っています。

当市における計量業務については、何度かの組織改編を経て、令和5年度から市民部共生社会推進課消費生活センターにて行っております。平成6年に設置された前橋市計量検査所では、定期検査に必要な器具等を管理しています。

「主な実施事業について」

1 はかりの定期検査

計量法第19条の規定に基づく特定計量器の定期検査業務については、特定市への指定以降直営で実施していましたが、平成31年4月より(一社)群馬県計量協会を当市の指定定期検査機関として指定し、同年度から業務委託をしています。定期検査は2年に1回受ける必要があるため、市域を2つに分けて奇数年と偶数年でそれぞれ実施しています。また、新規事業者に対し特定計量器の使用状況を調査し、検査漏れが無いよう努めています。



2 立入検査

計量器の不正使用の防止や適正な計量の実施を確保することを目的として、計量法第148条に基づく、立入検査を市内事業者に対して実施しています。

- (1)商品量目立入検査（量目公差の遵守）
- (2)燃料油メーター立入検査（有効期限の遵守）
- (3)特定計量器販売事業者立入検査（届出内容や、遵守事項等）
- (4)その他市民からの情報提供などによる立入検査

3 計量の普及啓発

(1)パブリックスケールの設置

市内のスーパーに協力していただき消費者が自由に使えるはかりを設置しています。



(2)計量記念日、計量強調月間の周知

11月に、市広報に啓発記事を掲載するほか、市庁舎のロビーにて計量パネル展を実施し、市民へ計量の普及啓発に努めています。

(3)夏休みはかりの工作教室

群馬県計量検定所と共に市内の小学生3年生から6年生（弟、妹であれば1、2年生も可）を対象に実施し、「さおばかり」を作成し、計量することで計量を感じてもらいます。



関東甲信越計量団体連絡協議会千葉大会2024開催概要

令和6年10月24日(木)～25日(金)の2日間、千葉県成田市 アートホテル成田において、経済産業省仁科計量行政室長ほか多くの来賓をお迎えし、関東甲信越計量団体連絡協議会千葉大会2024(第3回計量大会)が盛大に開催されました。

議事は協議議題1として、「一般計量士育成の取組について」をテーマに、一般社団法人千葉県計量協会会长で、恵藤計器株式会社代表取締役社長の瀬口力也氏から、「恵藤計器㈱における計量士育成の取り組み」と題して事例報告が行われました。

現在、一般計量士の高齢化が進み、また一方で一般計量士の国家試験受験者数は漸減の傾向にあり、将来的な計量士不足が懸念されています。令和6年4月からは、自動補足式はかりに関する新たな制度も開始され、一般計量士の需要はさらに高まると考えられており早急な対応が求められています。

社内計量士を増やすには、システムチックな計量士育成制度が必要だと認識から、2021年度から「資格手当」の付与や人事評価における評価、国家試験受験参考書や勉強会などの提供や試験間近の学習を業務時間内でも認めるなど、計量士受験促進の取り組みが開始されました。

取り組みを始めてから、毎年6名が国家試験を受験するなど、社員のチャレンジ精神の向上にはとても効果がありました。一方で、合格者は2名にとどまるなど、試験合格の壁は高く、今後も引き続き支援を行っていくとのことでした。

協議議題2として、「自動補足式はかりの検定に係る計量士や事業所の活動及び対応について」をテーマに、ヤマサ醤油株式会社の計量士 廣田怜氏から、「自動はかりの検定制度に対するヤマサ醤油の取り組み」と題して事例報告が行われました。

ヤマサ醤油では、本社工場をはじめ5つの工場で、自動補足式はかりが50台使

用されており、このうち検定対象となるものが21台あります。本社工場は、適正計量管理事業所の指定を受けていますが、他の工場は指定を受けておらず、検定のコストメリットを考慮して、2つの工場について適正計量管理事業所の届出を行う準備を進めていることです。

課題として、ヤマサ醤油では多くの自動補足式はかりが稼働しており、検定や更新費用が膨大となるため、適正計量管理事業所の指定を受けたいところですが、社内計量士の数が不足しているため難しいことや、修理が必要となる故障が発生した時に、直ちに検定を受けることが難しいため、生産の継続が困難になることなどが課題としてあげられました。

続く記念講演では、伊能忠敬記念館学芸員の石井秀和氏から、「伊能忠敬の測量術」と題して講演が行われました。

伊能忠敬は、江戸時代にありながら、現代の地図と比べても遜色のない精密な日本地図を作成したことで知られています。この講演では、伊能忠敬が、どのようにして日本全土を調べ、精密な地図を作ったのかが語られ、極めて興味深いお話を伺うことができました。

今回の千葉大会には、群馬県計量協会から9名が参加しましたが、会員で参加される場合には、参加費、交通費を助成いたします。次回は、令和7年10月23日～24日に、新潟市「ANAクラウンプラザホテル新潟」で開催されますので、是非ご参加下さい。



会員紹介コーナー

■一般財団法人群馬県薬剤師会環境衛生試験センター



片貝町に移転し、その翌年に同地に薬事法に基づく医薬品検査センター（別館）を建設し、県内薬局の薬局製剤等の検査業務を開始しました。

昭和63年11月に環境計量証明事業所登録、平成6年4月から民間としては県内唯一の温泉分析の指定検査機関（現在は法改正により登録検査機関）となり、平成23年10月から放射能核種分析開始、平成26年8月に水道GLP（水道水質優良試験所規範）に対応するため、本館のすぐ近くに新館を建設し、水道水質検査業務と環境衛生試験センターの事務機能を移転しました。そして、水道GLPに加え、ラボラトリに対する国際的規格であるIOS/IEC17025も取得し、精度と信頼性の高い検査結果の提供に努めています。さらに平成29年2月からはアスベスト調査・分析開始、令和2年2月から作業環境測定機関登録と業務を増やしてまいりました。そして令和4年には創立50周年を迎えることができました。この50周年を1つの節目として、本体の群馬県薬剤師会が公益社団法人化を目指すことに伴いまして、収益部門であった当センターは、令和5年4月に、一般財団法人として新たな50年に向けて船出いたしました。

設立当初、検査員4名、事務1名で始まりましたが、現在は職員数は40名を超え、職員数も検査実績も大きく発展してまいりました。最近は、次代を担う若手職員も増え、オンとオフの切り替えを大切に和気藹々に仕事に励んでくれております。最後になりますが、一般財団法人として新しくなった環境衛生試験センターは、環境にやさしい事業活動を心掛けながら、設立時の基本理念である「健康で心豊かな生活を守るための環境づくりを目指し、地域社会に貢献する。」の実現に向けて今後とも努力してまいります。

当センターは、昭和47年6月に当時の社団法人群馬県薬剤師会の運営する分析機関として前橋市岩神町の旧群馬県衛生研究所内に、それまで行政検査機関が実施していた、県内市町村の飲料水等の検査の代行機関として設立されました。昭和53年12月に、水道法第20条に基づく指定検査機関（現在は法改正により登録検査機関）の栄えある第1号となり、本格的に県内飲料水検査を始めました。その後、昭和57年5月に現在の群馬県薬剤師会館（本館）がある前橋市西



(別館)

**CROWN
SPORT こころ弾む今を。**

エモーショナルなデザインも、あらゆる人を笑顔にする走りも。
 すべては、心を弾ませるために生まれたもの。
 どんな道を走ろう。どんな時を過ごそう。
 このクラウンと、あなたらしい喜びを。

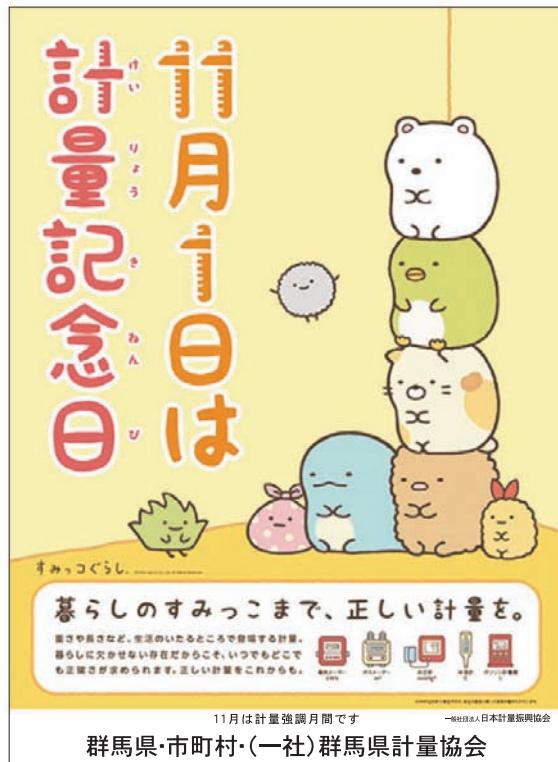
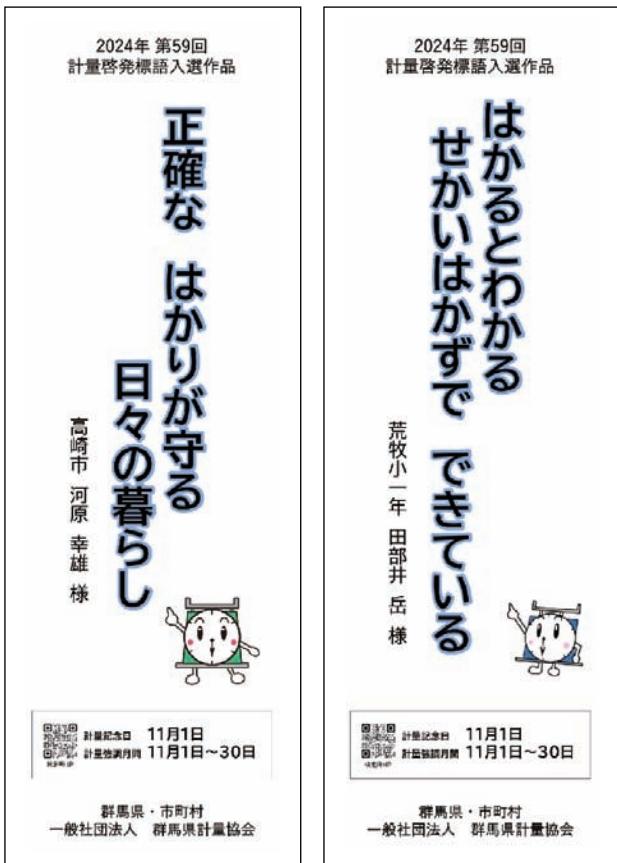
群馬トヨタ
Gtoyota.com

計量啓発標語・計量記念日ポスター

令和6年度の計量啓発標語ポスター

群馬県計量検定所と一般社団法人群馬県計量協会では、広く県民の方々に計量への関心や適正な計量への意識を高めてもらうため、計量啓発標語を募集しています。

令和6年度は以下の作品が入選となり、県内自治体や計量関係事業所等に計量標語ポスターとして配付したほか、各種普及啓発資料等にも活用しています。



令和6年度の計量記念日全国統一ポスター

計量記念日とは、社会全体の計量制度に対する理解の普及を図るために昭和27年から定められたもので、現在は、現行の計量法が施行された11月1日を「計量記念日」とし、また11月を「計量強調月間」とし、計量制度の普及や社会全体の計量意識の向上を目指し、今年も全国各地でいろいろなイベントが行われました。

このポスターは、計量記念日を広く国民の方々へ周知するため、一般社団法人日本計量振興協会が作成し、全国の都道府県、特定市、計量団体及び計量関連機関等に掲示されました。

編集後記

昨年11月に、第4回群馬県計量検査体制検討委員会が開催されました。この委員会は、群馬県、前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市の計量行政担当部長さん方を構成メンバーとしています。先の委員会では、一般社団法人群馬県計量協会と一般社団法人群馬県計量検査センターとの合併について、委員のみなさまから了承をいただくことができました。とても感慨深く、記念すべき1日となりました。

思い返せば、2014年10月に第1回の委員会が発足されてから、足かけ10年の月日が経っています。これまでの間に、定期検査体制や両協会の合併についての議論をされてこられました、関係者のみなさまのご努力に対して敬意を表しますとともに、現在計量行政に携わっておいで的地方公共団体のご担当者のみなさまのご支援とご協力に対し、深く感謝を申し上げます。

これから合併に向けての具体的な作業が始まっていますが、理事会及び総会におきまして、進捗状況を報告して参ります。群馬県の定期検査体制の充実に向けて、より一層の体制強化、機能強化を図って参りたいと考えておりますので、関係するみなさまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

建設コンサルタント 環境計量証明事業
補償コンサルタント 測量・地質調査業

 **株式会社・環境研究所**

〒379-2214 群馬県伊勢崎市下触町629-1
Tel (0270) 62-2111
Fax (0270) 62-2112
URL <https://www.propha.co.jp>
E-mail propha@propha.co.jp

食品の生産・加工過程と、食品の安全性向上に貢献し、もって人の健康と好ましい生活環境を持続できる社会構造を実現する

- ・食品衛生検査及びコンサルティング
- ・家畜衛生検査及びコンサルティング
- ・環境検査
- ・各種受託試験

 **株式会社食環境衛生研究所**

〒379-2107
群馬県前橋市荒口町561-21
TEL:027-230-3411 FAX:027-230-3412
<https://www.shokukanen.com>



平和衡機株式会社



JCSS
JCSS 0199

当社校正室は、国際MRA対応JCSS認定事業者で、0199は当社校正室の認定番号です。

本社 群馬県高崎市問屋町3丁目5番地5
工場 群馬県高崎市大八木町611番地
URL <http://www.heiwakouki.co.jp>

- 計量器の製造・修理・卸・販売
- 計量器の検査・検量・校正
- 分銅・おもり・はかりのJCSS校正
- 計量システムの設計・開発

TEL : 027-362-3351 (共通)
FAX : 027-361-3412 (共通)
Mail : heiwa@heiwickouki.co.jp

創業以来70年余り、
「測る」にこだわった
ものづくりをしています。

NISSEI

群馬県渋川市中郷2508-13
TEL : 0279-20-2311
<https://www.nissei-kk.co.jp/>



〔 私達は、JAグループの一員として
安全・安心・新鮮な食肉をお届けします。〕

対米・対EU輸出認定施設

株式会社 群馬県食肉卸売市場

代表取締役社長 中里 昌弘

〒370-1104
群馬県佐波郡玉村町大字上福島1189番地
TEL 0270-65-2011・FAX 0270-64-5317

人間活動と環境の調和・発展を希求する総合分析試験センター



株式会社 環境技研

〒370-3511 高崎市金古町1709-1
URL <http://www.get-c.co.jp>

TEL (027)372-5111 FAX (027)372-5001
E-Mail info@get-c.co.jp

調査・分析のお困りごとは、何でもご相談ください



分析機器・理化学器械
環境測定器・材料試験機

株式会社 新井商会

〒370-0042 群馬県高崎市貝沢町622番地
TEL 027-362-5551 FAX 027-362-3270
URL <http://www.arai-sk.co.jp>

はかり・POS・FA
新しい常識を創造する。

株式会社 寺岡精工

群馬営業所 ☎ 027(346)6200

 ISHIDA

131th



X線異物検出装置



金属検出機付ウェイトチェック

はかる・包む・検査する

トータルソリューションのイシダ

「はかる」に向かいづけて131年
世紀を越え、分野を越え、世界を越え、
皆様のお役に立てる企業を目指して参ります。

株式会社イシダ 群馬営業所

<http://www.ishida.co.jp>

〒370-0046

群馬県高崎市江木町1728

TEL (027)328-0034

FAX (027)328-2956



株式会社 ヤマト

群馬県前橋市古市町118 〒371-0844 TEL.027-290-1800(代)

大和分析センター

濃度計量証明事業所登録

TEL.027-290-1865 FAX.027-290-1897



分析器械・計量計測器を通じて
人と人のつながりを大切にする

HumanTec Union

日立・堀場理化器械特約店



株式会社 ユニオン

〒370-0862 群馬県高崎市片岡町3丁目2-11
TEL 027-323-1234(代) FAX 027-323-6809
営業所 宇都宮・埼玉・川崎



Customer Excellence
～さらなる向上をめざして～

営業品目／分析装置・理化学機器
計装機器・実験設備



〒370-0874 群馬県高崎市中豊岡町801 TEL 027-323-4400 FAX 027-326-6336
URL: www.ohkiriko.co.jp/

エネルギーインフラに 新しい答えを。

新たな価値の創造で安心・安全・効率的な
エネルギーインフラの進化を支え、明日の社会に貢献するために。
これから私たちは、アイディアとノウハウ、AI/IoTといった
最新技術とエンジニアリングを組み、
想像を超えたソリューションを次々とカタチにしていきます。
激しい時代の変化の中、本当に必要な答えを探すお客様と私たちの
新たなリレーションが始まります。

TOKICOシステムソリューションズ株式会社
前橋営業所 〒371-0847 群馬県前橋市大友町 2-15-2
TEL. 050-3537-3946 FAX. 027-251-6050
www.tokicosys.com

TOKICO
Actuating change



地球と約束リサイクルに取り組む
久松商事株式会社

前橋ゴルフ場指定管理者

代表取締役 久松 一夫

前橋市北代田町 691番地

TEL 027-231-8225

FAX 027-232-2788

HP: <http://www.hisamatsu-syouji.com>

環境分析

計量証明事業 登録番号 環第43号

有限会社 吾妻分析センター

〒377-1308

群馬県吾妻郡長野原町大字大津417

TEL 0279-82-2921

FAX 0279-82-1003

重要機密書類の処理方法は安全ですか？

最高機密処理設備完備
出張細断・回収・リサイクルまで書類・古紙のご相談は

☎ 0278-22-1010 信頼の50年 ISO 27001
沼田市屋形原町2113番地



街の森

ウフカタ資源株式会社